

米



富山県 (有)グリーンパワーなのはな 『米・米加工品を欧州・東アジアへ』

【主な品目】

米・米加工品

【主な輸出先国・地域】

英国、中国、フィンランド、仏、独、香港 等

【輸出取組の概要】

- ◆ 平成30年、農産物輸出のための商談会をきっかけに中国への白米輸出を開始。多収米「みつひかり」を欧州、「コシヒカリ」を中国に輸出。有色米の輸出も令和元年から取り組んでいる。
- ◆ GFPグローバル産地づくり推進事業を活用し、ベビーフード粥(中国国際特許出願中)、黒米茶、有色米粉などのコメ加工品を開発し、欧米・東アジアに販売を開始。
- ◆ 越境ECに積極的に取り組む(Shopify、海外Amazon等)。

【輸出実績】 (平成30年から輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和5年度 (見込み)	1,470	75	通年
令和4年度	1,080	65	
令和3年度	858	44	

【効果があった取組】

英語版PR動画を独自に作成。
越境ECサイトをはじめ、リモート
商談等にも活用することで成約
率が上昇。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 低コスト、高品質なコメの生産体制を構築するための生産基盤強化。
- ・ 輸出先国の輸入規制(検疫、残留農薬、包装材料等)対応。
- ・ コロナ禍により、現地商談や展示会への参加ができなかった。

【生じた課題への対応】

- ・ コスト削減と品質向上、生産基盤の強化。
- ・ 残留農薬等の検査体制の構築。
- ・ JETROや県などが主催するオンライン商談会、バーチャル展示会に積極的に参加。

【対応の結果】

- ・ 白米に加え有色米(黒米、赤米)の欧州への輸出が増えた。
- ・ 海外渡航することなく、効率よく商談を実施することができた。

【今後の課題・展望】

- ・ 利益率の確保できるコメ加工品販売や越境ECサイトの運用に力を入れていきたい。
- ・ 日本食文化や日本のコメ文化を広く伝え、輸出拡大に取り組んでいきたい。

【活用した支援・施策】 令和2、3、4年度GFPグローバル産地づくり推進事業

【ウェブサイト】 <https://gp-nanohana.com> (日本語)

<https://japan-rice.farm> (英語)

【連絡先】 担当者名:金泉 和久 TEL:076-464-6160



輸出向け米加工品



フランス小売店のインスタより、
バレンタイン黒米おにぎり



2019年9月英国ジャパン祭り